

⑩ 日本国特許庁(J P)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭62-73116

⑬ Int. Cl.

F 16 C 19/16

識別記号

庁内整理番号

7127-3J

⑭ 公開 昭和62年(1987)5月11日

審査請求 未請求 (全2頁)

⑮ 考案の名称 簡易型ボールベアリング

⑯ 実 願 昭60-165494

⑰ 出 願 昭60(1985)10月28日

⑱ 考 案 者 中 西 務 国立市富士見台2-3-1

⑲ 出 願 人 有限会社シー・エス・ユー 東京都目黒区柿ノ木坂1-29-12

⑳ 代 理 人 弁理士 高山 道夫

㉑ 実用新案登録請求の範囲

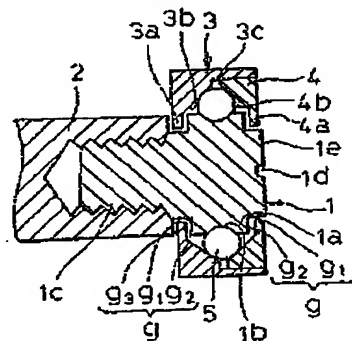
シャフトに取付本体へのネジ部を一体的に形成し、かつシャフトの外周に離間・対向して設けられるアウターレースとの間に回転自在に設けられるボールを、シャフト側またはアウターレース側に設けられた弧状凹部にてなるボール受け部と、アウターレース側またはシャフト側に設けられた2つのテーパ部とによつて保持し、かつシャフトとアウターレース間にボール部への塵等の侵入防止用の防塵ギャップを形成して成ることを特徴とした簡易型ボールベアリング。

図面の簡単な説明

第1図ないし第4図はそれぞれ本考案の第1ないし第4の実施例の断面図、第5図および第6図はそれぞれ従来例である。

1、1A……シャフト、2……取付本体、3、3A……アウターレース、4、4'……ボール押え、1a、3a'……突出部、1g、3a、4a、4a'……防塵部、1b、3b'……ボール受け部、1f、3b、4b、4b'……テーパ部、5……ボール、g……防塵ギャップ、1c……雄ネジ、1c'……雌ネジ。

第1図



第2図

